



平成 20 年 8 月 28 日

各 位

会 社 名 富士フイルムホールディングス株式会社

代 表 者 の

役 職 氏 名 代表取締役社長 古 森 重 隆

(コード番号：4901 東証第一部・大証第一部・名証第一部)

問 合 せ 先

責 任 者 経営企画部 IR 室長 吉 沢 勝

電 話 番 号 03 (6271) 1111

平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間及び通期
連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 20 年 4 月 28 日に公表した平成 21 年 3 月期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）の第 2 四半期累計期間及び通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期 連結業績予想値の修正

(1) 第 2 四半期累計期間（平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	税金等調整前 当期純利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 20 年 4 月 28 日発表)	1,400,000	95,000	95,000	50,000
今回修正予想(B)	1,360,000	73,000	80,000	40,000
増減額(B-A)	△40,000	△22,000	△15,000	△10,000
増減率 (%)	△2.9	△23.2	△15.8	△20.0
(ご参考) 前第 2 四半期 累計期間実績	1,408,074	108,662	114,767	64,647

(2) 通期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	税金等調整前 当期純利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 20 年 4 月 28 日発表)	2,900,000	210,000	210,000	110,000
今回修正予想(B)	2,850,000	160,000	163,000	80,000
増減額(B-A)	△50,000	△50,000	△47,000	△30,000
増減率 (%)	△1.7	△23.8	△22.4	△27.3
(ご参考) 前期実績	2,846,828	207,342	199,342	104,431

2. 修正の理由

世界的な景気低迷に加え、資源・原材料価格の高騰が続く中、平成 21 年 3 月期の事業環境は当初の想定以上に厳しさを増してきております。実体経済の先行きはさらに悪化が予想されるなど、早期の事業環境の好転は難しいと判断せざるを得ません。このような状況に対処するため、追加コストダウン、販売費・一般管理費の削減や構造改革などの採算改善策を強力に推進してまいります。

これらの対策のための追加費用および、事業環境の悪化による影響を織り込み、第 2 四半期累計期間及び通期の連結業績について修正することといたしました。

(注) 本資料に記載されている予想値は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の実績は、様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

以 上